



The Service Club for the YMCA THE Y'S MEN'S CLUB OF KOFU

Affiliated with the International of Y's Men's Clubs Chartered 1950

c/o YAMANASHI YMCA 4-11-5, Chuo Kofu 400-0032 Japan

Tel 055-235-8543

国際会長主題 : とともに、光の中を歩もう	Henry Grindheim (ノルウェー)
アジア太平洋会長主題 : ワイズ運動を尊重しよう	Tung Ming Hsiao (台湾)
東日本区理事主題 : 広げよう ワイズの仲間	栗本 治郎 (熱海)
あずさ部長主題 : 継続は力なり・一歩でも前に・そしてあがこう	大野 貞次 (東京西)
甲府クラブ会長主題 : みんなで協力、楽しく一緒にワイズ活動	丹後 佳代

甲府ワイズメンズクラブ
2017 7月 会報
●今月の強調目標
(YMCAサービス・ASF・RBM)

■今月のことば■

「わたしに聞け、ヤコブの家よ、イスラエルの家の残りの者よ、ともに。あなたたちは生まれた時から負われ、胎を出した時から担われてきた。同じように、わたしはあなたたちの老いる日まで、白髪になるまで背負って行こう。私はあなたたちを造った。私が担い、背負い、救い出す。」

(口語訳旧約聖書イザヤ書46章3-4節) 布能 壽英 会員選

今月の例会案内 キックオフ例会

日時 : 2017年7月11日(火) 18:45~20:45
会場 : 談露館
担当 : 役員会
司会 : ピーター・マウントフォード 書記
あずさ部 大野貞次部長 (東京西クラブ) 公式訪問
あずさ部 神谷幸男書記 (東京西クラブ) 同行

プログラム

- ・開会の点鐘 丹後佳代 直前会長
- ・ワイズソング・ワイズソングの信条
- ・退任挨拶 丹後佳代 直前会長
- ・新会長挨拶・ゲスト紹介 丹後佳代 会長
- ・あずさ部長挨拶 大野貞次部長 (東京西クラブ)
- ・今月のことば 布能壽英 会員
- ・ワイズディナー

総会

- 【第1部】 議長 丹後佳代 直前会長
会計報告・監査報告 基金会計報告、褒賞 他
- 【第2部】 議長 丹後佳代 会長
新年度事業計画
予算案審議 他
- ・諸報告
- ・ハッピーバースデイ&アニバーサリー
- ・YMCAの歌
- ・閉会の点鐘 丹後佳代 会長

6月のデータ

会員数	38名	ドライバーファンド	
例会出席	17名		6,511円
メネット	1名(小倉)	出席率	45%

//// //// 巻頭メッセージ //// ////

「新しい1年にするために」

会長 丹後 佳代

今年の会長主題は「みんなで協力、楽しく一緒にワイズ活動」です。

私が会長を務めて2年目の年が始まりました。甲府クラブにとっては2年連続で会長を務めると言うことは今までに無かったことです。しかし、2年連続で勤めることにより、多くの良い点と悪い点が分かってきました。それらを積極的に改善していきたいです。また、皆さんの意見を聞きそれを生かせる場を作ることも必要だと思っています。

昨年度の終わりに3名の退会があり、35名でのスタートとなります。

今年度は何とか会員増強できるようにしたいと思います。今年度、各委員会の委員長は甲府クラブでもベテラン会員が引き受けて頂き、甲府クラブの活性化を支えてくれようとしています。副会長：渡辺徳之メン、書記：P・マウントフォードメン、会計：小倉メン、田中克男メン、会員増強委員長：仙洞田メン、国際・交流委員長：石川和弘メン、地域奉仕委員長：荒川メン、ブリテン委員長：標メン、クラブサービス委員長：秋山メン。特に秋山メンは会員がみんなで楽しめるような例会を企画して頂いています。

また、70周年に向けて、甲府クラブは動き出さなくてはなりません。会員みんなで、協力し合い、意見を出し合って、甲府クラブを楽しく活性化できるよう、ご協力をお願いいたします。

6月例会報告

6月13日（火）談露館において丹後佳代会長年度最後の例会が行われました。

先週末にチャリティランのお手伝いがあったせいか出席者数は大変少なく寂しい思いがしました。まず丹後会長による開会点鐘の後ワイズソング、ワイズの信条と続き大沢英二会員による今月の言葉を聞く。大沢先生の「争いのない世界、国際的な平和が大事である」という意見に賛同し、また今日、来られない会員の事をも思ってお祈りに感動しました。つづいてワイズディナー。出席者が少なく料理が大変余っていた。続いて諸報告に移り先ず丹後会長による台南クラブ50周年記念例会への参加報告。甲府クラブとIBCを締結している台南クラブの創立50周年の記念式典に、締結時会長だった渡辺徳之会員、丹後会長、小倉恵一ご夫妻が参加してくれました。また写真をたくさん撮りそれをパワーポイントを使って発表してくれました。続いて川越で開催された東日本区大会の報告。昨年は、長野クラブが主催し、甲府クラブも大変協力し



世界、国際的な平和が大事である」という意見に賛同し、また今日、来られない会員の事をも思ってお祈りに感動しました。つづいてワイズディナー。出席者が少なく料理が大変余っていた。続いて諸報告に移り先ず丹後会長による台南クラブ50周年記念例会への参加報告。甲府クラブとIBCを締結している台南クラブの創立50周年の記念式典に、締結時会長だった渡辺徳之会員、丹後会長、小倉恵一ご夫妻が参加してくれました。また写真をたくさん撮りそれをパワーポイントを使って発表してくれました。続いて川越で開催された東日本区大会の報告。昨年は、長野クラブが主催し、甲府クラブも大変協力し

たことは記憶に新しいが、月日のたつ速さを感じる。甲府クラブは各種献金の達成賞、それと石川博会員のご苦労もありブリテン最優秀賞を受賞しました。来年は沼津で開催されるそうです。続いて大沢英二会員によるチャリティランの報告でたくさんのスポンサー、甲府、甲府21、富士五湖クラブまたスカウトのリーダー



の協力また伊東ワイズメンズクラブも大会に参加してくれ今年も障害を持っている子供たちのために寄付ができると報告があった。その後各委員会の委員長から1年間の事業報告があり、甲府ワイズの歌を歌って閉会となりました。（荒川洋一）

達の協力また伊東ワイズメンズクラブも大会に参加してくれ今年も障害を持っている子供たちのために寄付ができると報告があった。その後各委員会の委員長から1年間の事業報告があり、甲府ワイズの歌を歌って閉会となりました。（荒川洋一）



6月役員会報告

2017年6月27日（火）午後6時30分～8時50分

山梨YMCA 2F ▽出席者：丹後・標・小倉・秋山・仙洞田・大澤・マウントフォード・石川博・荒川・渡辺徳之

▽チャリティラン反省会報告：おおむね良いが、走る時間より、写真撮影、抽選会のほうが長いので要検討。

▽バザー実行委員会：内容を見直したい。11月3日が連休の初日なので日にちの変更が必要か検討。

協議事項 ○7月例会（キックオフ例会）について、今月のことばを布能壽英会員。食前の祈りと今月のことばを大澤会員にしてもらおう。一部、二部に分けて総会とする。大野貞次部長（東京西クラブ）公式訪問を予定。

○8月例会について、8月21日の石和温泉花火大会を例会とする提案があり了承。笛吹市役所前の有料観覧席、メン・メネット1人3,000円コメント1人1500円、ブリテンは8月上旬にメールで配信。印刷物は後日渡す。

○その他、渡辺隆会員から退会届けを受理する。

次期甲府クラブ役員構成の確認。行事予定の確認、修正。基金委員会の人選、総会で承認してもらおう。褒賞の人数、皆勤賞の人数が決定。小倉会計より6月27日現在の会計報告案が発表され承認。ぶどうファン드를プルタブの金額と合算してぶどうの木に寄付。来期については行わない。

第20回 山梨YMCAインターナショナル チャリティーラン

石川 和弘

去る、6月10日（土）に、甲府市小瀬スポーツ公園内の補助競技場に於いて、チャリティーラン2017年が開催されました。

当日は初夏とも言うべき季節の晴天の下、500名前後の参加者とチーム協賛企業50社と得て、甲府ワイズ、甲府21ワイズ、富士五湖ワイズの全面的な協力、支援を背景にスケジュール通り9時より受付開始。各チームごとの記念写真撮影を経て、10時に開会式を進み、その後甲府21ワイズ所属の松村豪夫さんの始めの言葉。山梨YMCA理事長の大沢英二さんが主催者を代表してあいさつを致しました。

又来賓としては、山梨県知事（代理）甲府市長樋口雄一様より、お祝いの言葉を戴きました。

甲府クラブからの参加者

メン 23名 メネット・コメット 7名



10時30分からメインのチャリティーランに進み、大人、子供ともども、楽しく、にぎやかに参加チーム50（チーム）が競い合い、約1時間後終了。今回は、遠くから伊東ワイズも参加してくださり、メンバーが自前で疾走し、なんと「設定タイムぴったり賞」を受賞しました。

11時30分より閉会式、競技の成績発表、表彰式と進み、最後に我等、甲府ワイズメンズクラブの丹後会長が終りの言葉を述べ終了となりました。今回のチャリティーランの収入の概要については次の通りです。

- ・チーム協賛金 150万円 (30,000×50チーム)
- ・支援金 34万円 (46口)
- ・ラッフル券売上 12万円

今年もYMCAの大行事である、このチャリティーランが盛大に事故もなく終了することができ、各ワイズメンズクラブの皆様へ感謝致します。



甲府駅北口まちづくり委員会だより

内藤 有一

今年は雨の少ない年でバラ等にとって厳しい年になりそうです。心配しながらも手入れについては「ラ・ロの会」の会員一同懸命です。

毎年の恒例行事であります研修旅行は、5月22日(月)鎌倉の文学館に行きました。今年は鎌倉という知名度により、多くの会員等が参加しました。バラ園は、藤村記念館に似た雰囲気のエキゾチックな建物で、建物とバラがマッチした光景に魅せられました。特にこげ茶色のバラには人だかりがありました。

私などは中学生の頃行って以来、何十年ぶりでのどの様に変化しているのか、出かける日の早朝は多少興奮気味でした。懐かしの大仏さんや鶴が丘八幡宮は大勢の観光客で一杯でした。小町通りにはお土産屋があり、観光客で賑わっていました。

帰りのバスはカラオケで、「ラ・ロの会」にはのど自慢の多いのにびっくりでした。和気あいあいの絆を結びながら無事帰甲しました。

平原さんも大分回復なされた様子で、バラについて心配のお手紙を頂きました。藤村記念館の周辺のバラの質の良さを強調して宣伝する様、宿題も頂きました。素晴らしいイングリッシュローズに誇りをもち尚一層の精進に努めたいと思います。

6月例会 ニコニコBOXより

●今月は私の誕生日の月ですので、すこし無理をして参加しました。もうすぐ、後期高齢者になると思うと、ややがっかりしますが、健康に注意して日々楽しく過ごしていきたいと思ひます。今後共、よろしくお祈りします。(石川和弘)

●今年も忙しい夏になりそうです。体調管理には充分注意し夏をのりきりたいと思ひます。(廣瀬静男)

●1年が終わった一と思ひ、ホッとする間も無く、次年度も会長として頑張っ行って行こうと思ひます。よろしくお祈りいたします。(丹後佳代)

●台南クラブ創立50周年の報告は素晴らしかった。参加された皆様ご苦勞様でした。丹後さん、ご苦勞様でした。次年度も宜しくお祈り致します。(田草川すみ江)

●とうとう年度最終例会となりました。沢山の活動が想起されます。役員の皆様も、会員一人一人も満足の日を迎えられるました。本当に有難う。新年度も頑張りたいです。(大澤英二)

布能壽英会員からひとこと.....

ワイズの皆様ご無沙汰お赦し下さい。私の誕生日7月の甲府ワイズ会報聖句を選ばせて頂き光栄感謝です。このところ深く味わっていますイザヤ書の言葉を皆様に贈ります。7月5日満90歳誕生日に。ごきげんよう。

山梨YMCAだより

総主事 露木 淳司

10月1日からYMCAは生まれ変わります!

今、全国のYMCAは丸丸となってブランドの再生に取り組んでいます。YMCAが実現したい世の中の姿は、互いを認め合い、高め合う「ポジティブネット」のある豊かな社会です。そして「みつかる」「つながる」「よくなる」・・・これがYMCAがそれぞれの地域社会に向けて新たに発信するブランドバリューとなります。

6月17日、御殿場の東山荘において日本YMCA同盟協議会が行われました。その席上で、3年もの月日をかけて検討されてきた新しいYMCAブランドの象徴となるスローガンとロゴマークが発表されました。これによりオールジャパンYMCAは、一つのブランドとしてまとまり、山梨のような小さなYMCAも全国規模のスケールメリットを生かした活動ができるようになります。共通のデザインの印刷物や看板、ユニフォームなどを用いて、10月1日から全国共通の活動が一斉に開始されます。もちろん外見だけでなく、事業内容や働くスタッフのありようも、共通の、高品質のものが求められてきます。YMCAならではのプログラム、安心感、信頼といったものが要求されてくるのです。不安や緊張は伴いますが、期待感も日に日に増してきています。

この夏、既に「わいわい地球塾」に300名以上の参加申込みがありました。そのうち約半数が新規会員です。山梨YMCAでは、万全の準備をして一足先にこの子供たちに、ブランドバリューをシェアしYMCAファンとして定着してもらおう、と意気込んでおります。

7月 Happy Birthday

布能壽英(5日) 渋江信俊(25日)
メ ン 武田道子(2日) 内田和俊(丹後)(4日)
メネット 二子石千香(9日) 露木由美(21日)
(パートナー) 神山奈緒子(24日)

7月 Wedding Anniversary

田中克男 ♥ 千里 (21日)

東 奔 西 走

6月30日(金) 東日本区「文献・組織検討委員会」
(四谷事務所) 小倉恵一会員

これからの行事予定

7月15日(土) あずさ部第1回評議会(松本クラブ)
7月27日(木) 7月役員会 山梨YMCA
8月11日(金・祝) ふくろうキャンプ手伝い
8月21日(月) 納涼例会(石和温泉花火大会)